

## 幹部交代のお知らせ

11月3日に幹部交代式を行いました。新幹部となった部員を紹介します。

### 代表

原 翔平 長崎大学 工学部2年

### 副代表

栗山 比沙 長崎大学 環境科学部2年  
山村 香凛 長崎大学 教育学部1年

### 総務

當瀬 悠佳 長崎県立大学シーボルト校 国際交流学部2年

### 三ヶ月マネージャー ※()は補佐

本木 沙織 長崎大学 環境科学部2年  
(山村 香凛) 長崎大学 教育学部1年  
(有吉 めぐみ) 長崎大学 医学部1年

### 会計

有吉 めぐみ 長崎大学 医学部1年

### 広報

栗山 比沙 長崎大学 環境科学部2年  
吉田 歩未 長崎大学 教育学部1年

### 書記

井上 遼 長崎大学 経済学部2年

### 渉外

本田 夕紀 長崎大学 経済学部2年



答え : 水牛



# 学生国際 NGO BOAT BOAT レター 2010 冬号



### ☆学生国際NGO BOAT とは

2004年のスリランカ・スマトラ沖津波被災の際に、長崎大学熱帯医学研究所の教授から「学生でも何かやってみないか」というお話に賛同した大学生たちが立ち上げた団体です。

これまでスリランカ、インドネシア、中国四川省などに渡航し、支援活動を行いました。また、継続的な支援としてアフリカの栄養失調児への栄養補助『3ヶ月里親プロジェクト』を2008年8月より開始しました。

✉ boatotoiawase@live.jp

📄 <http://ngoboat.jimdo.com/> (リニューアル!)

## ネパールスタディツアー

スタディツアーとして 2010 年 9 月 21～30 日にネパールを訪問しました。

食べ物は超激辛、街ゆく人々が身にまとうのは民族衣装のサリー、道にはゴミが散乱、交通機能が麻痺しており道路はいつもクラクションが鳴り響く、トイレは流れない…。

実際にネパールの地を踏み、空気を吸ってみて、異文化を肌で感じました。

日本という、世界の中でも安全な国に住み、あたりまえにご飯を食べ、自分のしたい勉強をし、ふかふかの布団で眠ることができる私たちはなんて幸せなのでしょう。何気ない日々の生活を振り返るきっかけとなった滞在でした。



現地では様々な場所を訪問・見学しました。

ネパール族最大の祭りインドラジャトラ祭、マザーテレサ財団支援の養老院、火葬場、チベット系仏教寺院、視覚障害者のための職業訓練施設、CBR 推進施設(※CBR: Community Based Rehabilitation—地域に根差したリハビリテーション… 現地で進められている運動で、各地域で指導を行い専門家がいなくても地域・コミュニティーの中で障害者を受け入れ独力でリハビリテーションを行っていけるようにするもの)、世界遺産となっている古都、NBSA(ネパールの視覚障害者を支える会)の事務所、JICA の勉強会参加、ラルパテの会(未就学児に教育の機会を与えること・障害のある子どもたちの支援を行う現地の NGO)訪問、現地の小学校での交流授業、トリバン大学訪問・現地大学生と意見交換会、日本大使館、日本語学校、CWIN(ネパールの子どもの権利擁護組織)訪問……



多くの方々にご助力をいただいたおかげで、短い滞在期間の中でもこのように多くの場所を訪問・見学することができ、学生だけの渡航を充実したものとすることができました。

支援をするにしても何をやるにしても、その国の文化や現状を知らないと何が何なのか、何を供給したらいいのか分かりません。実際に現地に足を踏み入れることでネパールの現状に触れ、今後どういった支援をしていったらいいのか、現地で何が一番求められているのかが少しですが理解できた気がします。

世界にはまだまだ私たちの知らないことがたくさんあります。短い滞在期間でしたが、ネパールの人々の生活を目の当たりにし、国際貢献についての自分の考えをまた新たにすることができました。今回得ることができたネパールとの出会いを大切に、貴重な体験を経験としてだけで終わらせることなく、今後の活動につなげていきたいと思います。

(長崎大学工学部2年 原 翔平)  
(長崎大学教育学部1年 吉田 歩未)

### 参加メンバー

長崎大学 工学部2年	原 翔平
長崎大学 環境科学部3年	岩本 昇三
長崎大学 環境科学部3年	香川 菜美
長崎大学 教育学部1年	吉田 歩未
長崎大学 医学部保健学科1年	有吉 めぐみ

## 学園祭

今年の BOAT はネパールの伝統料理“MoMo”を出店しました。MoMo とは、マトンと呼ばれる水牛の挽き肉を薄い皮で包み、餃子のような形をしたものを指します。

現地では、その餃子上のものをスパイシーなタレに漬けて食べる方法と、スープ上の形で食べる方法の 2 つがあります。

今回は後者の形で出店することにしました。日本(特に長崎)では、水牛の入手が困難な上、値段も張ったため、水牛肉の代わりに鶏挽肉を使ったものを1皿(MoMo3個入り)を200円で販売しました。

おかげさまで、1万円ですが純利益を上げることができて、嬉しい限りです。この利益は今後の BOAT 資金に当てたいと思えます。

また、今回長大祭の方に足を運んでいただき、BOAT テントによって下さった皆様、どうもありがとうございました。来年もまた、よろしく願いいたします。

(長崎大学工学部2年 原 翔平)



## 最近の BOAT

12月1日より、生協の食堂と店舗にて「3ヶ月里親プロジェクト」の資金集めとして募金箱を設置しました。現在までに、584円と1円、25セント、70パーツの募金が集まっています。

アフリカの子供たちの朝ご飯に換算すると約51人分の額になります。皆様の温かいご支援、心より感謝申し上げます。



## 3ヶ月里親プロジェクト報告

栄養補助を受けた子どもが180人を突破しました！

こちらの不手際などで御報告が遅くなったりもしましたが、3ヶ月里親プロジェクトが皆様のご支援のおかげでついに第7期を迎えることができました。前回の第6期では、栄養失調から回復した子が今までで最も多い12名となり、このプロジェクトの成果がより一層目に見えるようになってきて、私どもBOATもとてもうれしく思っています。

しかし、このように多くの里親様たちの多大な支援によって支えられてきたこのプロジェクトですが、ただいま深刻な里親不足に悩んでおります。発展途上国などへの支援は一時的なものではなく継続することが大事だとよく言われます。このプロジェクトを継続することは、子供たちの笑顔を守ること、中央アフリカ共和国の発展に繋がるのではないかと考えています。学生なので何かとうまくいかないこともありますが、皆様のご協力よろしくをお願いします。

これから第7期、第8期と続いていきますが、今後ともより一層よいプロジェクトにしていきたいと思っていますので、なにかありましたらメール等でお気軽にご意見ください。

(長崎大学環境科学部2年 本木沙織)

### ここでクイズ！

◇ 学祭でBOATが販売していたネパールの伝統料理 MoMo。現地では何の肉が使われているでしょう？  
答えは最後のページ→

## 国際交流フェスティバル報告

2010年10月31日に島交流会館で「長崎国際交流フェスティバル」が開催され、BOATも参加しました。このイベントは『地域の国際化を広く地域社会と市民に浸透させること、気軽に国際協力・交流ができる場をつくること』を目的として開催されています。



今回BOATは、アフリカのフェアトレード商品の販売と3ヶ月里親プロジェクトのパネル展を行いました。中央アフリカ共和国の方々が作ったバンダナとエコバックを販売したのですが、両方ともに柄の種類が豊富でブースを回っている方々の目にも止まりやすかったようで、多くの方に購入して頂くことができました。今回は、フェアトレード商品の販売をメインに行ったので、3ヶ月里親プロジェクトのパネル展の規模が小さくなってしまったことは残念でしたが、「国際協力」をテーマとしているイベントであったこともあり、3ヶ月里親プロジェクトの活動に興味をもたれた方にプロジェクトの説明を行うことも多くありました。このように、国際協力に同じように関心がある団体が集まる場で3ヶ月里親プロジェクトについてもっと宣伝できたらと考えました。

このフェスティバルでの経験を今後の活動に生かせたらいいなと思います。

(長崎大学 教育学部1年 吉田 歩未・山村 香凛)

## 次回イベント予告

- カレンダー市
  - 日時 : 2011年1月10(月)～15日(土)
  - 場所 : 出島交流会館
  - 内容 : 約4000個のカレンダーや手帳を¥100～販売します！
- パネル展
  - 日時 : 2011年3月5(土)～20日(日) ※予定
  - 場所 : 長与駅
  - 内容 : パネル展を行います。詳細は後程お知らせします。

